笑顔

D3 18　テテー

 皆さん、こんにちは。私はタイから来ました、テテーと申します。今日は

「笑顔」というテーマについてスピーチをしたいと思います。

皆さん、「今日、笑いましたか？」という質問を聞いたことがありますか？ 皆さんは、毎日笑顔になる理由があるでしょうか？私はいつも相手と話すときに、笑顔を出すのが大切なことだと思います。笑顔は、会話している相手に自分のいい印象を与える方法の一つです。そして、お互いに笑い合うと、自分と相手の関係が良くなり、快適な空気感を作ることができます。その上、会話だけでなく、取引、または発表するにも少し笑ってみたらいいと思います。では、笑顔にはどんな力があるかと聞かれたら、笑顔という表情には自分自身があります。話しながら少し笑ってみると、ストレスも解消できるし、自分を安心させる力があると思います。逆に、頭の中に無表情の人と話すときを想像したら、空気が重くて話しづらくなるものですよね。タイの文化なんですが、子供たちがいつも笑うたびに、家族のお年寄りは「きれいな笑顔だね」とほめて可愛がります。笑顔は、相手にいい感情を伝えると意識させる力で、魅力を持っているようなものです。

笑顔にはもう二つの力もあります。私は子供の頃、先生に叱られても何となく笑顔で返事してしまいました。私の考えですが、間違えたらよく反省して十分だと思います。もし、その言葉を気にしすぎると、気分が悪くなり、その日の待っているいいことが見えないで落ち込んでしまいます。ですから、その落ち込む気持ちの代わりに笑って戦った方がよいのではないでしょうか？笑顔は、魅力以外に悪いことを忘れさせる力もあります。また、悲しい人は私たちの笑顔を見ると、気分が良くなるかもしれません。笑顔は他の人をなぐさめる力も持っていると言えます。

では、笑顔が人を幸せにするのはなぜでしょう？科学によると、人の笑いは顔にある筋肉の働きだそうです。毎日笑うと、顔が若く見えて、自分の気持ちにいいです。しかし、いい笑顔とはいつも笑うという意味ではありません。適切な時間と場所で自然に笑顔をすればいいと思います。例えば、打ち合わせや他の人を傷つけるような冗談といった場面で、笑ってしまうと、失礼になりますね。更に、その笑顔は作り笑いではなく、相手に心からの気持ちで見せることです。私たちは人形ではないのでいつも笑わなくてもいいですよ。

ここまで聞いたら笑顔はどんなに重要なのかが分かりましたね。私にとって、周りの人に笑顔で幸せを伝えることはだれでもできると思います。昔の自分を振り返ると、懐かしくてもいい思い出には笑顔があります。これから毎日うれしいことに遠慮しないで自分のために笑いませんか。家に帰ったら皆さんのご家族と一緒に笑ってみてくださいね。それから忘れずに笑顔で一日をいい思い出にしましょう。私のスピーチは終わります。ご清聴ありがとうございました。